



園 JOY! 訪問
 エンジョイ・スんほうもん

元気に遊んで
 心もカラダもすくすくと！

社会福祉法人 鳴海福祉会 滝の水保育園



名古屋市中でも特に子育て世代の人口が多い緑区。
 今回は、そんな緑区の北部、閑静な住宅街に位置する
 「滝の水保育園」から園JOY!レポート!!



laul

2階建ての園舎、広い園庭。
恵まれた環境でのびのびと。



園での二日目が
子どもたちの宝もの。



裸足で元気いっぱい園庭を駆けまわる園児たち。ある子はフーフーフ、ある子は縄跳び、ある子は鉄棒。そして取材に訪れたカメランマンに興味津々で群がる子どもたちも……。この滝の水保育園は「健康に遊ぶ」がモットーの保育園。2階建てのゆったりとした園舎で0歳児から5歳児まで177人の子どもたちがのびのびと保育園ライフを送っています。

園児たちのお楽しみのひとつは週1〜2回、お天気のいい日に公園に出かけるお散歩。近くには大小10余りの公園があり、今日はこの公園、来週はあの公園と巡りながら、思いきり外遊びを楽しみます。一方、赤ちゃんやよちよち歩きさんは、園の周りをベビーカーや乳母車でお散歩。歩く練習も兼ねた、楽しいお出かけです。夏は水遊び。秋は運動会に向けて組体操やお遊



5月中旬の衣替えと同時に裸足遊びに。園庭の砂は1粒1粒が抗菌コーティングされ、風が吹いても砂が舞いにくくなっています。



朝の乾布摩擦は毎日の日課。丈夫になった、風邪をひきにくくなったと、ママたちからも好評。



遊んだ後はしっかり洗うよ。

園長先生のお話

遊びを通じて身に着けたこと、学んだこと。
それが、子どもたちの糧となっていくんです。



元気に遊ぶ。これが大切なことで、子どもたちには遊びから様々なことを学んでほしいと思っています。安全であることはもちろんですが、何が危険で、自分はどこまでできるのか、どこまでやると危ないのか、そういった見極めをする力を遊びを通じて学びとってほしいですね。

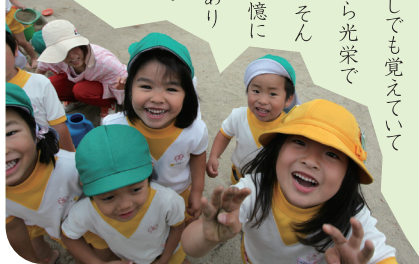
当園は今年で創立30年。私は園長となって2年目ですが、少しずつ新しいことにも挑戦しています。たとえば、プロフットサルチーム「名古屋オーシャンズ」の選手の皆さんにサッカーを指導いただいたり、大相撲のカシさんを招いて園児と相撲をとっていただいたり。今後も子どもたちがワクワクするような体験ができる機会を設けていきたいと考えています。

今春、「保育士をするのなら滝の水保育園で！」と、卒園生が当園の職員になってくれました。それはもう、嬉しかったですね。彼女のよう、卒園生が大人になった時、この保育園であんなことをした、こんなことをしたと、少しでも覚えていてくれていたら光栄です。また、そんなふうに記憶に残る園でありたいですね。



社会福祉法人 鳴海福祉会
滝の水保育園
園長 近藤 寛

元気に遊ぶ。これが大切なことで、子どもたちには遊びから様々なことを学んでほしいと思っています。安全であることはもちろんですが、何が危険で、自分はどこまでできるのか、どこまでやると危ないのか、そういった見極めをする力を遊びを通じて学びとってほしいですね。



みんな、上手に磨けるかな？
毎年1回、保健所から指導員さんが歯磨きの指導にきてくれます。



戯の練習。生活発表会2ヶ月が近づくと劇のお稽古も。ちなみに生活発表会には0歳児・1歳児もちゃんと参加。名前を呼ばれて「はい」と答える「お返事はーい」や手遊びは、参観者を×0×0にする、可愛さ200%の演目です。

このほかにも七夕やクリスマス会など季節行事、年3回の遠足、5歳児がカラーを作っているまう「カラーづくり」など楽しい行事がいっぱいです。また、週1回、体操教室（4歳児・5歳児）も開かれ、インストラクターの指導のもと、5歳児たちは、全員が逆上がりができるようになることを目標に頑張っています。

こうした刺激を受け、幅広い年齢の園児たちや職員と関わることで、相手を思いやる心を育み、自分で考え、行動する力をつけていく。園での毎日、子どもたちの中で、目には見えないけれど確かなものとなって積み重なっているようです。



みんな大好きな給食。
0歳児も先生といっしょにいただきます。



お当番さんが
教室までおやつを運ぶよ。



社会福祉法人 鳴海福祉会
滝の水保育園

愛知県名古屋市長区滝ノ水1-301
☎052-896-3223

